

# 発見！白井の仕事人 59

〜住まいの困りごとにも全力で応えたい〜

有限会社野本エルピー商会

今回は商工会の「暮らしなんでもお助け隊」の加盟店で、富士地区に店を構える「有限会社野本エルピー商会」を紹介します。



野本エルピー商会の店構え

業者もあまりないため、身近さという利点とともに、資格や経験を持ちオールマイティーに動ける従業員を生かしたいと考え、ガスの仕事の延長で住まいに関わる事業を広げました。

野本さんは「易き<sup>やす</sup>になじまず、難き<sup>た</sup>につく」と現状に甘んじず努力すること「まず、従業員を大事する。そうすれば従業員がお客さんを大事にしてくれる」という二つの経営信念を持ちます。お客さんに対して「住まいで困ったときにうちの名前を思い出してもらえればありがたい。どこも頼る所がないときに電話をいただければ、だいたいの相談に知恵を貸すことも自分たちが力になれることもあるはず」と話します。

展開しています。

代表取締役の野本幸治さんによると、同社はもともと野本さんの祖父が鎌ヶ谷市でLPガスを商っていて、父の吉夫さんが実家のお客さんを分けてもらう形で、昭和52年に白井で野本エルピー商会を創業し、平成24年に幸治さんが経営を受け継ぎ、ガスだけに限らない事業を充実させながら現在に至ります。

ガスの仕事は住まいと密接で、お客さんと身近になり、電話が入る時はたいがい困りごとがあるため、どれだけ早く対応できるかを心掛けてきました。その中でガスの仕事以外の頼みごとをされることも多くあり、簡単な網戸の張り替えやドアノブの修理なども高齢者は難しく、そのような小さな仕事に対応する



ガス発電機を手に野本代表取締役

今後の抱負について伺うと「ガス屋がリフォームというとなかなか結びつかないけれど、建築業許可証も取得し、実績もあるのです、この分野をもっと伸ばしていきたい。最終的には家一軒を建ててみたい」と語ります。

有限会社野本エルピー商会

☎ (444) 7217 (日曜日・

祝日定休)、商工振興課商工振

興班 内線 3242